

東芝：英国でAP1000を3基建設

事業者株の6割取得へ

東芝は十五日、英国西カンブリア地方で原子力発電所の新設を計画するニュージェネレーション(NuGen)社の株式について、スペインのイベルドラローラ社と仏GDFスエズ社から合わせて六〇%を約一億ポンド(約百七十億円)で取得すると発表した。

採用設計は傘下のウェスタンングハウス社製AP1000で、二〇二四年の初号機完成を目指して三基・三百万キロワットをセラフィールド近郊のムーアサイドで建設する。これにより、英国で現在新設計画を具体的に進めている三つの事業者のうち、日立が買収したホルズン社を含めて二社までを日本企業が主導していくことになった。

東芝によると、イベルドラローラ社からは保有するNuGen株五〇%をすべて、GDF社からは一〇%を譲り受けることにより過半数を超えるNuGen株株を取得。AP1000の建設機会を確保する考えで、今後は、両社と詳細事項の調整を続け、行政許可可能な諸手続を経た上で株式取得手続きを完了する意向を示したと伝えている。ただし、原

ゴラクプール原発起工式

インド国産炉の新規サイト

インド原子力発電公社(NPCIL)は十三日、インド北部のハリヤナ州でゴラクプール原子力発電所1、2号機の起工式を開催した。德里首都圏から北西約七十キロメートルには、原子力省(DAE)大臣を兼務するR・シンハ原子力委員長やNPCIL総裁などの見守るなか、M・シン首相が記念の礎石を敷設。出力七十万キロワットの国産加重水炉(PWR)を二〇二〇年から二年にかけて二基建設するとい二期工事の準備作業が開始されることになった。

インドでは現在、長期の運転休止状態にあるラジャスタン1号機を除いて十九基の原子炉が営業運転中。昨年十月にインド初の百万キロワット級PWRであるロシア製のクダムラム1号機が送電網に接続されたが、それ以外はほとんど出力十キロワット〜五十万キロワットの国産PWRである。

ハリヤナで建設されるPWRはこれらをスケールアップした設計で、カクラーパおよびラジャスタンの二サイトで二基ずつ建設中の七十万キロワットPWRと類似のものになる。総工費は二千億ルピー(約三千五百億円)で、動的と静的な安全システムを併用するなど、NPCILでは最新技術を駆使した安全設計であることを強調している。

今後は規制上の承認を



ハリヤナ州のニューデリーに位置するゴラクプールの原子力発電所建設プロジェクトの地図。R・シンハ原子力大臣兼務するR・シンハ原子力委員長やNPCIL総裁などの見守るなか、M・シン首相が記念の礎石を敷設した。

除いて十九基の原子炉が営業運転中。昨年十月にインド初の百万キロワット級PWRであるロシア製のクダムラム1号機が送電網に接続されたが、それ以外はほとんど出力十キロワット〜五十万キロワットの国産PWRである。

ハリヤナで建設されるPWRはこれらをスケールアップした設計で、カクラーパおよびラジャスタンの二サイトで二基ずつ建設中の七十万キロワットPWRと類似のものになる。総工費は二千億ルピー(約三千五百億円)で、動的と静的な安全システムを併用するなど、NPCILでは最新技術を駆使した安全設計であることを強調している。

今後は規制上の承認を

段階的に取得しながら、一五年六月のコンクリート打設を目指す。最終的には二期工事の二基を含め四基・二百八十万キロワットの建設を計画だ。

なお、同じハリヤナ州のパハドルガルでは三日、DAEが「原子力パートナーシップ・グローバル・センター(GCNEP)」の定礎式を行った。

二〇一〇年四月の核セキリティ・サミットでシン首相が構想を公表して来たもので、①先進的原子力システム②原子力セキリティ③放射線安全④原子力材料特性⑤放射線同位体と放射線技術の応用⑥について調査研究する五つの独立の学校で構成される施設。国際社会との連携を通じ、人類に恩恵をもたらす安全

UKIAWRの設計審査が進展

英国

英国の原子力規制局(ONR)と環境庁(EA)は六日、日立GEニュークリア・エナジー社の提案するUKABWRの包括的設計審査(GDA)を完了した。

二〇一二年十月にドイツ資本のホルズン・ニュークリア・パワー社を買収した日立製作所は、英国の規制要件を満たしたABWRの建設を準備段階の作業が完了し、次の本格的な審査フェーズに進むつあることを明らかにした。

ONRはUKIAWRが安全・セキリティ・環境保全、および廃棄物管理の面で英国の厳しい基準を満たしているかを評価するために行われるウェールズ地方アングルシー島のウィルファとサウスグロスターシャー州のオールドベリーで計画されたGDAはUKIAWRが安全・セキリティと環境保全、および廃棄物管理の面で英国の厳しい基準を満たしているかを評価するために行われる

米規制委スタッフが評価「廃棄物移送の緊急性は低い」

福島第一

福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した米規制委員会(NRC)のスタッフが、福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。NRCのスタッフが福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。NRCのスタッフが福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。

福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した米規制委員会(NRC)のスタッフが、福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。NRCのスタッフが福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。

福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した米規制委員会(NRC)のスタッフが、福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。NRCのスタッフが福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。

福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した米規制委員会(NRC)のスタッフが、福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。NRCのスタッフが福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して



パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

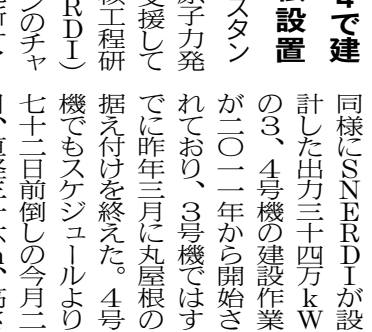
パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

パキスタンの原子力発電所建設計画を支援して、中国製の原子力発電所を建設したと発表した。中国製PWRの1、2号機(各三十二・五万キロワット)が稼働する同サイトでは、

陽江1と寧徳2が初併入



中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

中国・広東省で陽江原子力発電所1号機が昨年十二月三十一日に初めて送電網に接続された。中国広核集団有限公司(CGN)が仏国のPWR技術を元に開発した百万キロワットのPWR「CPR1000」で、二〇一三年に同型設計の原子炉二基が営業運転を開始。陽江1号機を含む二基が初併入、陽江5、6号機がコンクリート打設を伴う本格着工を果たしている。

福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した米規制委員会(NRC)のスタッフが、福島第一原子力発電所から移送される放射性廃棄物の緊急性を評価した。